

アグリワークポイント AGRIWORKPOINT



丁寧な収穫作業

果樹林産センター 青島



収穫

青島温州の収穫は果実の着色が7〜8分以上のものを目安に区分採取をしてください。軸の二度切りを徹底し、他の果実に傷をつけないように丁寧な作業を心掛けましょう。収穫時期が遅れると過熟になり、浮皮やクラッキングの発生につながるため、適期の収穫を心掛け高品質果実の出荷を目指しましょう。

予措

収穫後の果実は水分が多い為、貯蔵する前に果皮を少し乾燥させる作業を予措といえます。予措を行うことで、果皮色が濃くなり、食味の向上、浮皮や腐敗の抑制が期待できます。果実を倉庫などの直射日光の当たらない風通しの良い涼しい場所に1〜2週間置き、果実の水分を重量で3〜4%程度減らします。配置した位置による予措ムラを防ぐため、途中でコンテナの位置を差替えて、全体が均一に乾燥するように調節しましょう。

秋肥

秋肥は消耗した養分を補給し樹勢を回復させることや、翌春の新梢や花芽を充実させることが目的です。地温が低下してからの施用は吸収力が衰えてしまうため、適期施用を心掛けましょう。肥料成分は水に溶けた状態で根に吸収されますので、施肥後に降雨がない場合はかん水を行うなどして吸収させるようにしましょう。

青島温州 11月上旬
粒状固形B080 3袋/10a

病害虫防除

貯蔵病害を予防するために、収穫前に防除を行います。防除だけでなく果実の丁寧な取扱いや予措、貯蔵管理を徹底し、貯蔵病害の発生防止に努めましょう。

	薬剤名	倍率	使用基準
貯蔵病害	ベルコートフロアブル	2,000倍	収穫前日-3回
	ベンレート水和剤	4,000倍	収穫前日-4回

※降雨・紫外線により、薬剤効果が弱まるため、なるべく収穫直前に散布しましょう。